

幼児教育無償化って本当？

「保育の崩壊」を招くおそれ！？

実際は…

慢性的な保育士不足。



全産業の平均年収

497万円



保育士の平均年収

358万円

給料が安い
68.7%

仕事量が多い
61.9%

労働時間が長い
47.4%

有資格でありながら
保育士として仕事をしていない
潜在的保育士は

80万人

実際に勤務
している人
40万人

保育士に聞いた退職理由

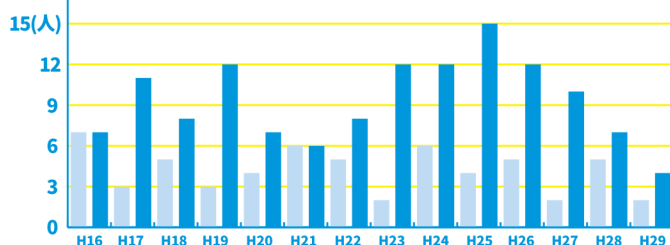
出典：平成30年東京都保育士実態調査

実際は…

認可外保育所も無償化対象に。

保育施設等における死亡事故の報告件数

出典：内閣府子ども・子育て本部

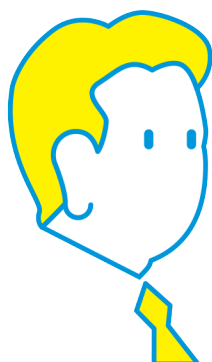


認可外保育所は人員配置など
基準が認可保育所より緩い。
子どもの大事な成長期、
安全性や保育の質を確保できるか？

■ 認可保育所

■ 認可外保育所

保育士のさらなる不足、
保育の質の確保がさらに難しくなるおそれ。



立憲民主党
の考え方

子どもの命と安全を守るために、保育の質の確保はゆずれない。
そのためには、保育士の処遇改善が不可欠。

立憲民主党など野党案
「保育士の処遇改善法案」の成立が先決！

幼児教育無償化って本当？

実は一部無償化？

実際は…

待機児童は無償化の対象外！

全国の待機児童数
19,895人
(平成30年4月1日時点)

しかも「無償化」と聞いて、
保育所、幼稚園の利用希望者が増え、
競争倍率が上がるおそれも…。



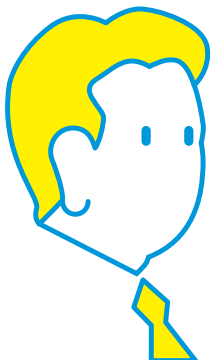
実際は…

無償化の範囲には
食材料費、行事費、通園送迎費などは含まれず、
一部の費用だけ！



このまま待機児童問題を解消せず、
無償化を進めるのは、あまりに不平等。

子ども間の格差を広げてしまうのでは？



立憲民主党
の考え方

まずは待機児童問題を解消。
そして、希望するすべての子どもを
対象に**“全面無償化”**すべき！